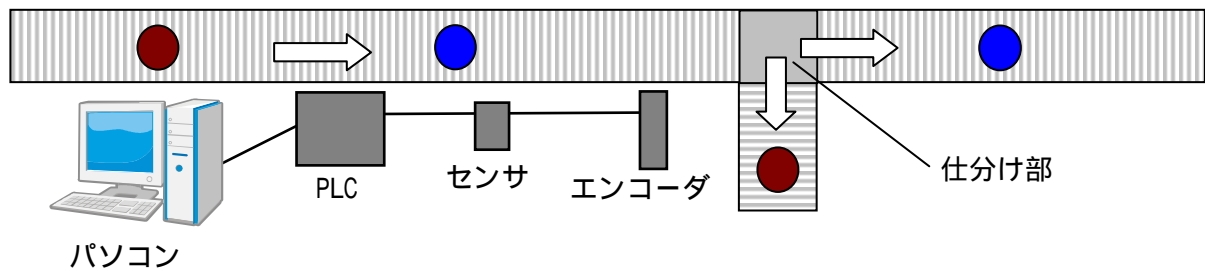
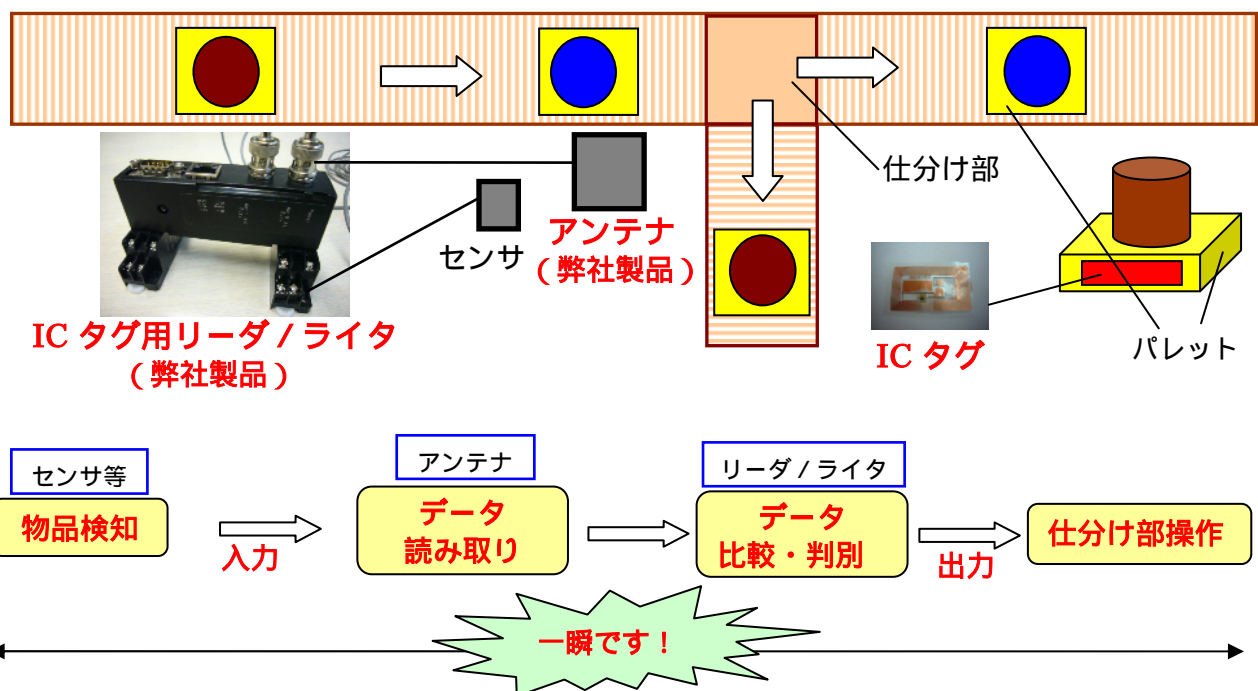


# IC タグを用いた搬送ラインの自動仕分けシステム

通常の搬送ラインの自動仕分け例



ICタグを用いた搬送ラインの自動仕分け例



## リーダー/ライターのデータ比較機能で、自動仕分け

リーダー/ライターには、内部ソフトウェアで、色々な条件でリードライトするデータ比較機能があります。センサ等による物品検知の信号入力のONをトリガーとして、リーダー/ライターにメモリされたデータと、アンテナで読み取ったICタグのデータとの比較を行い、一致、不一致・大小を識別して、瞬時に結果を出力します。これにより、様々な条件で仕分け部の操作ができます。(外部入力・出力各2点、アンテナ2個接続可能)

## PLC (シーケンサ)・パソコン不要で、連続・高速処理

リーダー/ライターに、一定の比較条件のコマンドを設定しておけば、PLC (シーケンサ) を使わずに、リーダー/ライター単体で、搬送ラインの仕分け部等の連続自動制御が可能です。極めて高速の処理が可能です (毎分約42m)

## 大記憶容量・非接触読み取り

ICタグは大容量なので、多くのデータが記憶できます。データは何度でも書き換えできるので、再利用ができます。また、非接触 (数センチ) で読み取りできるので、ICタグ表面が、汚れていても、大丈夫です。

お問い合わせはこちらまで

**大信機器株式会社**

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋 5-1-19 TEL:06-6641-7633 E-mail:info@daishin-kiki.com